

■平成 30 年 6 月

平成 30 年 6 月 1 日～30 日の間、3 名の有識者等と面談し意見交換を行いました。主な面会先及び内容は、以下のとおりです。

(1) 島夫人お別れ会出席(2 日)

ワシントン DC 沖縄会の生みの親である故島庄寛(ジェシー)氏の夫人であり5月 17 日に永眠された島ミヨコ氏(103 歳)のお別れ会に出席しました。島夫人は、1936 年、日本女性としてはじめての米連邦政府職員となりました。島家は沖縄コレクションに寄贈されていることから、寄贈への謝意を伝えました。

■平成 30 年 5 月

平成 30 年 5 月 1 日～31 日の間、以下のとおり交流・広報活動を行いました。

(1) フイ・ラウリマグループとの親睦昼食会への参加(12 日)

ワシントン D.C. 沖縄会から招待を受け、フイ・ラウリマグループと沖縄会との親睦昼食会に参加しました。フイ・ラウリマ(ハワイ語で「手助け」)は、沖縄からの訪問客をもてなすために 1968 年に設立されたハワイ沖縄連合会(ハワイの沖縄県人会)に所属する女性会員からなる非営利団体であり、沖縄料理の本の発行等の収入を財源として文化活動を支援し、沖縄文化の普及に貢献する団体や個人に奨学金も授与しています。

(2) オハイオ州沖縄友の会「春の集い」への参加(5 日)

4 月 21 日のワシントン D.C. 沖縄会の新春会に参加したオハイオ州沖縄友の会会長からの招待を受けて、オハイオ州沖縄友の会の年間2大行事の一つで今回 23 回目となる「春の集い」に参加しました。約 150 名の参加者が集い盛大に行われました。

■平成 30 年 4 月

平成 30 年 4 月 1 日～30 日の間、以下のとおり交流・広報活動を行いました。

(1) ワシントン D.C. 沖縄会創立 35 周年記念祝賀会(新春会)への参加(21 日)

沖縄会の年間2大行事の1つ「新春会」に参加しました。今年は、1983 年に沖縄会が結成され 35 周年を迎えたことから、沖縄会創立 35 周年記念祝賀会として、「イチャリバチョーデー」をテーマにして、400 名を越える参加者が集い盛大に行われました。

(2)「さくらまつり・ジャパニーズストリートフェスティバル」(14日)

ワシントン DC のポトマック河畔の桜の開花に合わせて行われる日本文化をテーマにした展示・体験イベントであるさくらまつり(ジャパニーズストリートフェスティバル)は、日本文化をテーマにした一日開催の催事としては米国最大規模。ステージパフォーマンスでは、空手、踊り等の沖縄文化パフォーマンス、琉球舞踊、地元高校生による沖縄太鼓(エイサー)といった沖縄関係のプログラムが複数披露されました。

(3)大学での概要説明(2日)

ジョンズ・ホプキンス大学のウィリアム・ブルックス教授の授業に参加し、学生約 10 名に対し、沖縄の基地問題について概要説明及び質疑応答を行いました。

■平成 30 年 3 月

平成 30 年 3 月 1 日～31 日の間、1 名の有識者、2 名の報道関係者と面談し意見交換を行いました。主な面会先及び内容は、以下のとおりです。

(1)ハワイ大学図書館司書との意見交換(19日)

ハワイ大学図書館の司書と意見交換を行いました。ハワイ大学図書館では、ハワイ沖縄連合会、琉球大学図書館、沖縄県立図書館、さらにジョージワシントン(GW)大学図書館沖縄コレクションと情報交換、意見交換しながら資料収集、共有等の連携を進めているとのこと。今後とも引き続き情報交換し、連携していくことを確認しました。